






















とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																																				
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																				
製品・サービス	30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	・エコカーを対象とした融資商品（カーライフプラン・エコ）や太陽光発電や蓄電池、エコキュート等のクリーンエネルギー促進のための融資商品（リフォームプラン・エコ）等の環境に配慮した商品をPRすることにより、お客さまへの環境に対する意識を喚起している。															12	13	14	15																			
	31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	・お客さまへの本業支援として創業支援やビジネスマッチング、事業承継支援など、外部専門機関と連携を図りながら課題解決を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																				
社会貢献・地域貢献	32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	・相互扶助を基本理念として、地域社会の繁栄、中小企業の健全な発展、地域社会の生活向上の3つのビジョンを持って取り組んでいる。						4									9		11	12				14	15					17									
	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	・地域社会の発展に貢献するという経営理念に基づき、清掃活動・献血・各種行事に積極的に参加している。 ・「小さな親切」運動の支部事務局（足利支部・小山地区支部）として活動している。 ・地域の小学生への金融リテラシー授業の実施（宇都宮財務事務所との共催）、中学生の職場体験実習、高校生のインターンシップを継続して受け入れている。						4																						11		14	15	17					
	34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外消）を行っている	○		○	応用	・足利市と5者間で、地域創生に関するSDG s 包括連携協定を締結。小山市と4者間で地域創生に関するSDG s 包括連携協定を締結。各自治体が抱える課題に対して、問題解決に取り組んでいる。															8	9		11	12	13																	
組織体制	35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している			○	基本	・コンプライアンスに関する諸規程を定めており、役職員に対する研修等の機会にコンプライアンスの重要性について説明し、コンプライアンス意識の醸成に努めている。また、営業店等の管理者を対象として年2回開催している「リスク管理合同研修」の機会には、法令遵守の必要性を説明し、意識の向上に努めている。																														16							
	36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている				基本	・経営理念について明文化するとともに、中期経営計画、年度経営方針等について、上期・下期に理事長等から職員に説明し、共有化を図っている。 ・SDGsに係る取組について毎年進捗状況を更新し、通達文書発出および、イントラネット等に掲載し、職員へ向けた周知を行っている。															8	9														17							
	37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている			○	応用	・毎年度、具体的な推進施策を定めるために「コンプライアンス・プログラム」を策定し、その進捗状況については役員会に報告している。なお、金融機関についてはより高いレベルのコンプライアンスが求められることから、毎月開催している「リスク管理委員会」において、苦情の受付状況や事務ミス発生等について報告を求め、コンプライアンス上の課題や再発防止策等を議論している。																														16							
	38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている			○	応用	・「業務運営規程」および「職務権限規程」において、当金庫の機構、分掌、職制等を明確にし、組織の合理化を図り、健全かつ適切な業務運営の遂行に努めている。																															16						
	39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている			○	応用	・事業を継続するにあたり発生する各種のリスクに対応するため、各種のリスクへの対応を定めた各種のリスク管理規程を定めており、適宜発生する各種リスクに対する評価を行った上で、規程等の見直しに取り組んでいる。さらに、発生する各種リスクへの対応および検討を行うために「リスク管理委員会」を設置し、リスク管理態勢の高度化にも取り組んでいる。																															16						
	40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている			○	応用	・「中小企業の健全な発展、中小企業の健全な発展、地域住民の生活向上および地域社会の繁栄に貢献する」との経営理念に基づき、CSRに取り組んでいる。																														16							
	41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している			○	○	応用	・当金庫の経営方針や事業内容、業績等（財務面・非財務面）について、ディスクロージャー誌およびホームページで開示するなど、適切に対応している。																														16	17					
	42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	・危機管理計画（コンティンジェンシープラン）を策定し、大規模災害発生時の対応を検証するために各種の訓練を実施するほか、新型コロナウイルス感染症対応等の新たな課題についても、適宜、評価を行った上で規程の整備に取り組んでいる。																													9		11		13	13.1		16	
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	・取引先の事業承継等の課題解決に向け、栃木県事業引継ぎ支援センター等の外部機関との連携や業界ネットワークを活用し、積極的に支援を行っている。																														8	9							17

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																								

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組	環境	社会	経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
1	【5 S活動】 ・足利流5 S（整理、清掃、整頓、清潔、躰）の実施	○	○	○	・2014年4月に「足利5 S学校」に加入、同年5月に「5 S推進委員会」を設置し、当金庫の職場環境の改善、業務効率化及び生産性向上、CS向上を図ることを目的として業務の「改善」と「見える化」を旨とした活動を展開している。				4				8.4 8.5 8.8				12							
2																								
3																								
4																								

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
  - ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
  - ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
  - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）